

「 小 論 文 」

〈60分〉

（注意：解答はすべて解答用紙に記入すること。）

【問題】 次の文章を読んで後の設問に答えなさい。（配点 100 点）

- A：ちょっと嫌なものをみちゃってさ。
- B：どうしたのよ。
- A：近所にスーパーマーケットがあるだろう、Cマート。
- B：ああ、それで。
- A：あそこ、セルフレジがあるでしょ。あそこの出口の方から入ろうとしたおばあさんがいてさ、店員さんに注意されてたんだよね。
- B：出口の方から入ろうとしたら、注意されても仕方がないんじゃない。
- A：でも、レジスターで会計中の人は、誰もいなかったんだよ。そのおばあさんが出口の方から入っても、誰かの迷惑になるわけでもないんだから、注意する必要はなかったんじゃないかな。
- B：そのおばあさん、セルフレジの入口と出口のことを知らなかったんじゃない。だから、店員さんが教えてあげたとか。
- A：違うと思うな。あの店で、そのおばあさんを何度かみたことがあるんだよ。いつもセルフレジを使ってるんだけど、普段はきちんと入口の方から入るし、列ができてれば並んでるんだ。その日はセルフレジを使っている人が誰もいなかったから、出口の方から入ってもいいだろうと思ったんだよ、きっと。
- B：注意したのは、セルフレジ担当の店員さんでしょう。お客さんのサポートをしたり、万引する人がいないか、見張ってる。
- A：そうだけど。
- B：だとすると、セルフレジのルールを守ってもらうようにする責任があるわけだよね。だから出口から入ろうとした人を注意したんでしょう。きちんと仕事をしたんだから、おかしいところはないでしょう。
- A：セルフレジに、他のお客さんがいるんだったら、そうだと思うよ。でも、誰もいないんだから、おばあさんが出口から入っても実害は全くないんだ。それなのに注意する必要はあったのかな。
- B：その論法だと、実害がなければルールを破ってもいいということにならない。道路を通行している人や車がいなければ、制限速度を守らなくてもいいってことになるんじゃないの。それはおかしいよ。

A : 道路の制限速度とは話が違うよ。速度制限は安全を保つためのもので、自動車を運転している人が誰もいないと思っても、誰かいるかも知れないから、それは守るべきだろう。実害がないとはいえないんだ。

B : でも、出口から入ろうとしている人を注意しないと、他にも出口から入ろうとする人が出てくるんじゃない。

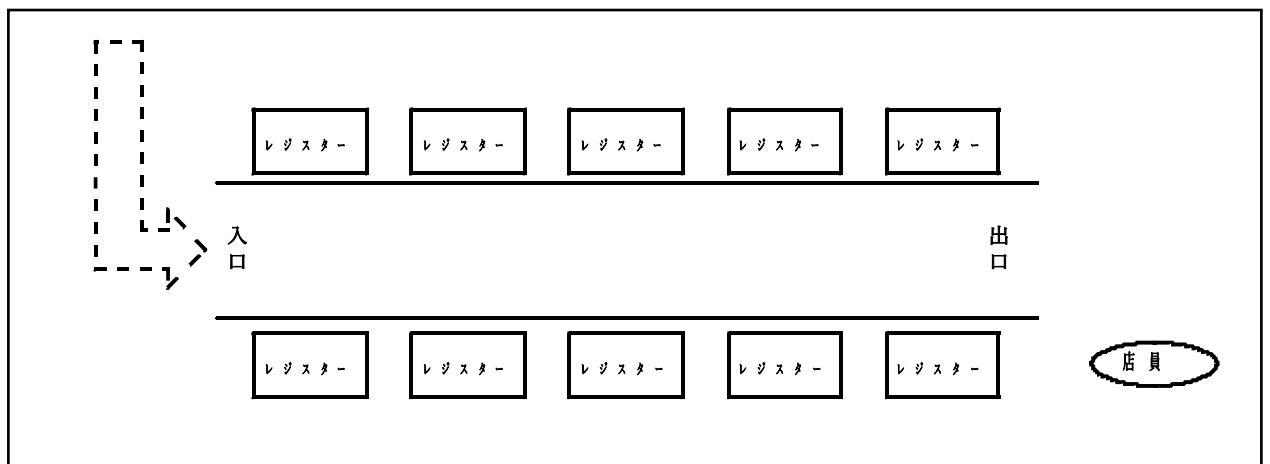
A : それが、他のお客さんの迷惑になるんだったら、注意しなけりゃいけないよ。でも、誰の迷惑にもならないんだよ。

B : その店員さんはセルフレジを使っている人が誰もいないのがわかっていたの。

A : セルフレジの方をみていたからわかっていたはずだよ。

B : それでも、注意すべきだと思うけどなあ。

A : 私はそう思わないね。



設問

あなたはAとBのいずれの立場に賛同しますか。その理由は何ですか。反対の立場からの反論も考慮に入れた上で、答えなさい。